

細胞外小胞 (EV) 精製用スピンカラムキット

EXORPTION®は細胞外小胞 (EV) を簡単に・迅速に・高純度に精製可能な診断薬・創薬研究用キットです。超遠心法と比較して、以下の特長があります。

- 約**10倍**のEV回収率
- 約**1/20**の処理時間
- 約**1/100**の夾雑物量



ハイドロゲル技術を応用した精製方法

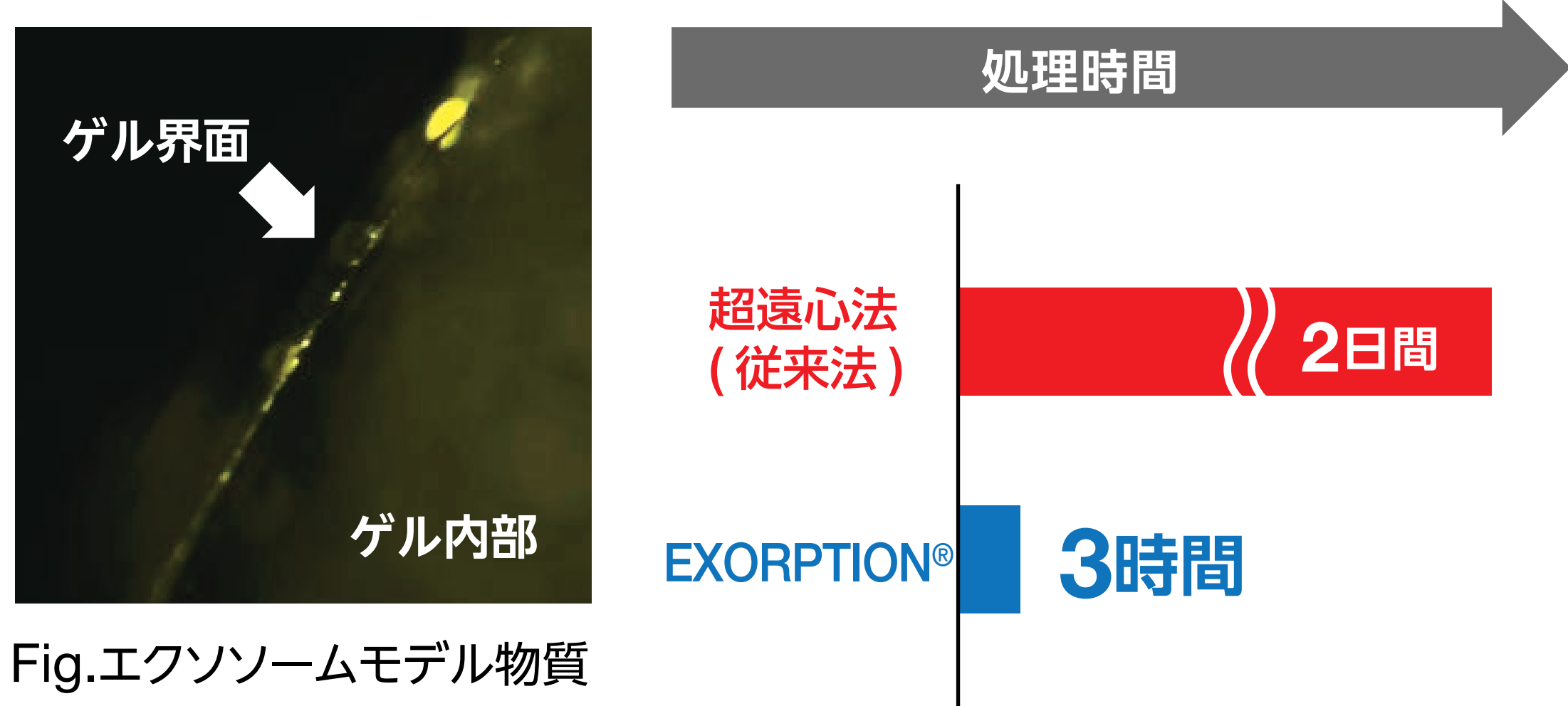
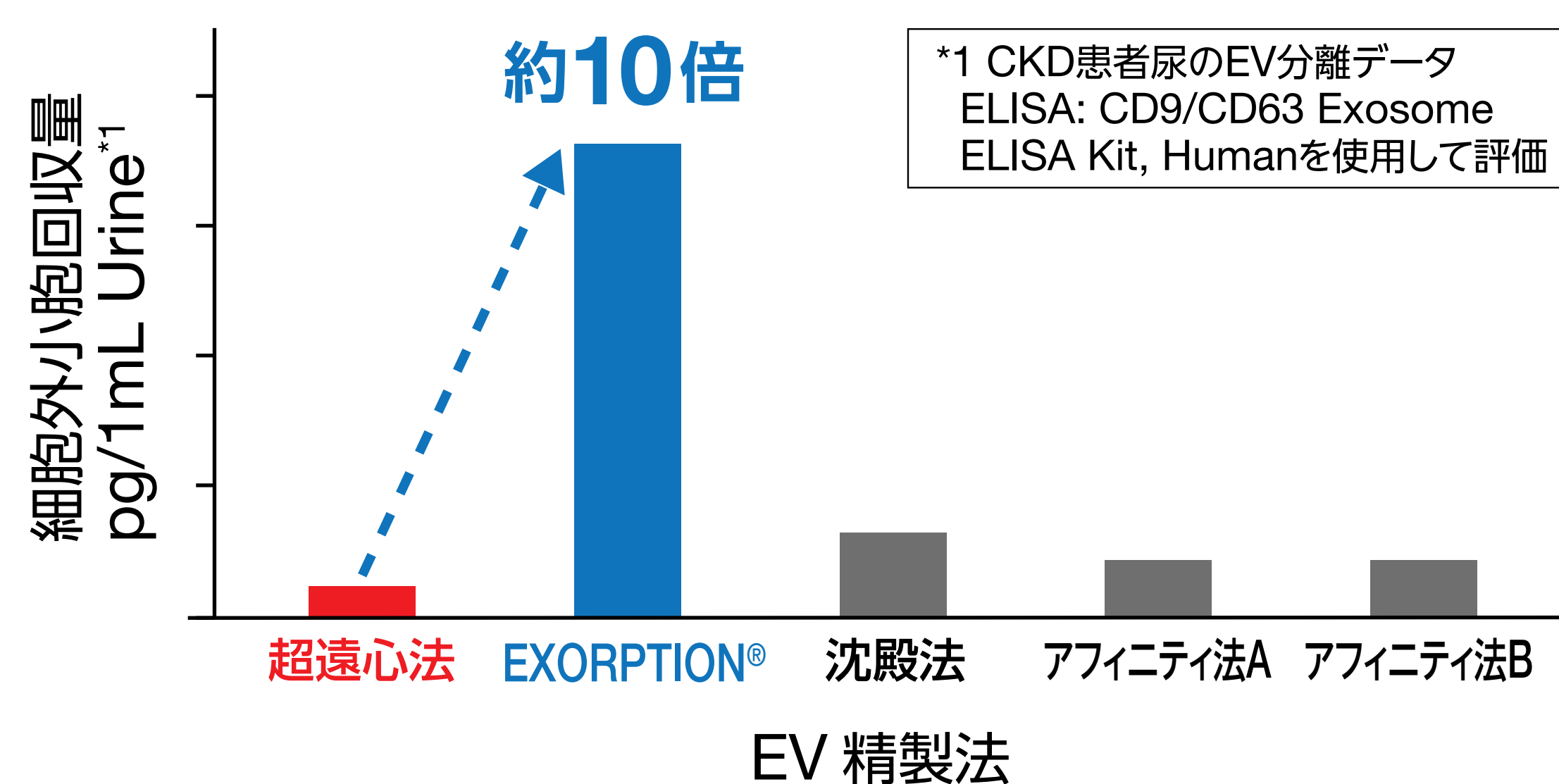


Fig.エクソソームモデル物質の吸着現象 (蛍光顕微鏡)

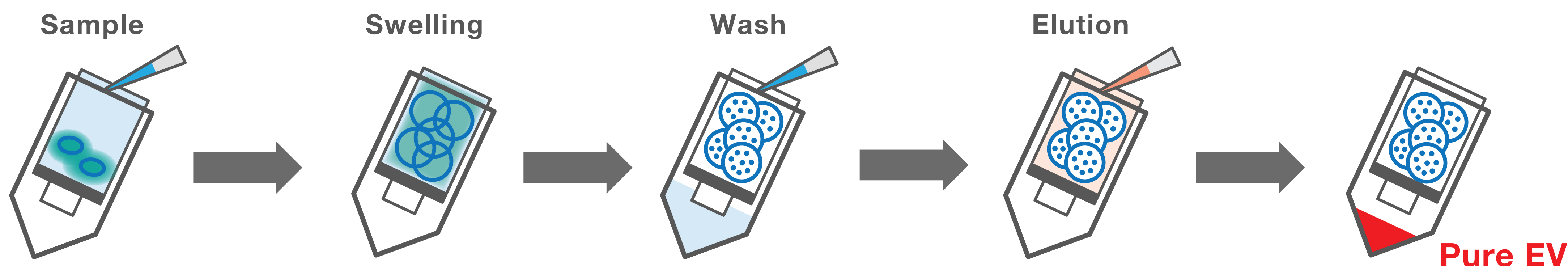
体液を吸収するゲルの機能をドライビングフォースに利用したユニークなEV精製方法です。

EV 回収能力比較



現在普及している超遠心法、及び他社技術と比較して、10倍近いEV回収量と高い純度を達成。

標準プロトコル



ハイドロゲルビーズの入ったスピンカラムと付属のWash buffer、Elution bufferを利用します。一般的な小型卓上遠心機で遠心処理し精製が完了します。

お問い合わせ先

三洋化成工業株式会社 バイオ・メディカル事業本部

営業部 〒605-0995 京都市東山区一橋野本町 11-1

Mail/exorption-contact@sanyo-chemical.group

Tel/075-541-6249 Fax/075-541-6343

URL

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

